資料3－6

東京都の精神科救急医療体制について

精神科措置医療

〔平日日中〕

警察等　検察等

申請・通報・届出

保健所

精神保健医療課

通報受理・診察決定
平　日：９時～17時

措置診察

精神保健医療課分室
又は警察署等で診察

精神保健指定医2名の診察

【H28実績：647件】

措置要件あり

措置入院

民間の指定病院等

【H28実績：1,516件】
（うち日中：608件・夜間：908件）

〔平日夜間・土休日〕

警察

通報

東京都保健医療情報センター

通報連絡員による通報受理

平　日：17時～翌日９時
土休日：24時間

診察決定
（精神保健医療課）

日中

夜間

緊急措置診察

都立等4病院　毎晩各4床
墨東、豊島、松沢、多摩医療

各病院精神保健指定医1名の診察

【H28実績：1,228件】

措置要件あり

措置要件なし
ただし、
要入院治療

緊急措置入院

72時間以内に
精神保健指定医
2名の診察必要

【H28実績：985件】

医療保護入院

【H28実績：36件】

措置診察

要措置

否措置

精神科初期・二次救急

本人、家族等

精神科救急受診相談

精神科救急医療情報センター

委託職員によるトリアージ、精神科救急医療情報提供等

平　日：17時～翌日９時
土休日：９時～翌日９時

【H28実績：受診相談件数　12,893件】

精神科初期医療

外来レベル

平日土：17時～22時
休　日：９時～17時

1診療所、2病院
（合計3所：輪番制）

※ただし、2病院は
精神科二次を兼ねる

【H28実績：78件】

精神科二次救急医療

医療保護入院レベル

平日土：17時～翌日９時
休　日：９時～翌日９時

2病院(輪番制)
区部2床、多摩部1床
（合計3床）

36病院

【H28実績：588件】

夜間休日精神身体合併症医療

Ⅰ型（夜間休日対応）

墨東、豊島、松沢、広尾、多摩医療

取扱：医療保護入院
病床確保：年間140日程度
1日1床

【H28実績：28件】

Ⅳ型（登録制）

Ⅰ型医療機関等からの転送を受入
4病院
高月、根岸、平川、斎藤

【H28実績：0件】

後方医療

民間の医療機関が
後方医療機関として登録

53病院

【H28実績：99件】
（措置診察で否措置となった件数を含む）

精神身体合併症救急医療

消防

精神科病院入院者
（救急）身体合併症医療

精神科病院の入院者で身体疾患を併発した患者を対象

※平日日中対応

精神科病院

依頼

精神保健医療課

受入先病院と調整し
転院の要否決定

平　日：９時～17時

迅速な対応が必要

対応が必要

Ⅱ型（当番制）

4病院
松沢、青梅市立、立川共済、多摩済生

【H28実績：429件】

Ⅲ型（登録制）

22病院

【H28実績：290件】

地域精神科身体合併症救急連携事業

精神科医療機関による一般救急医療機関からの相談・受入れ体制を整備

※24時間対応
（ただし、病床確保なし）

身体治療後

区部東ブロック

区東北部　区東部

東京足立病院が中心となり、患者受入体制を検討
＊H29年度からブロック化

区部中央ブロック

区西北部　区中央部　区西部

成増厚生病院が情報センターとなり、区西北部内
4精神科病院が輪番制で患者を受入れ
＊H28年度からブロック化

区部南ブロック

区南部　区西南部

事業開始：28年度
委託先：昭和大学附属烏山病院

多摩北ブロック

北多摩北部　北多摩南部　北多摩西部

薫風会山田病院（北多摩北部）と長谷川病院（北多摩南部）が中心となり、患者を受入れ
＊H27年度からブロック化

多摩西南ブロック

南多摩　西多摩

事業開始：28年度
委託先：平川病院

一般救急

身体二次救急医療機関
242病院

選定困難な場合には
東京ルール事案へ

地域救急医療センター
88病院

調整困難患者受入支援事業

国立国際医療研究センター病院

【H28実績：27件】※暦年

身体三次救急医療機関

救命救急センター
26病院

※一般救急の医療機関数は平成29年4月1日